



はなのき



小川町立西中学校だより

令和2年5月12日 第2号

○地域や人を愛す生徒 ○互いに学び合う生徒 ○自ら体を鍛える生徒

《今できること やっておくべきこと》

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、臨時休校が5月末日まで延長されました。未だ先の見通しが不確実な現状に、生徒や保護者の皆様も家族の健康や生活、学習など不安を抱え、心配の尽きない日々を過ごしていることと思います。

現時点では、不要不急の外出を避け、自宅で過ごすことが多くなりますが、この機会に「今だからできる事」と「やっておくべき事」に取り組んでください。

一つ目は、毎週学校から渡される学習課題を確実に進めましょう。教科書は課題解決のための「道しるべ」となります。しっかり読み込み、分からない言葉については辞書やパソコンで調べたり、登校した際に先生に聞いてください。まずは自分から取り組むことが大切です。

二つ目は、家事を手伝ってください。掃除や洗濯、食事の準備と特に片付け等自分でできる事を見つけ、実際に身体を動かしてください。やってみて始めて分かる楽しさ、大変さ、そして家事の必要性を感じてください。家で過ごす時間の多い今だからこそ家族全員で家庭を支えていきましょう。

国の緊急事態宣言により、人々は外出を控えるようになりました。また、マスク着用や小まめな手洗いと消毒、三密を避けるなど意識の変化も見られ、その効果が少しずつではありますが現れてきています。今が大切な時期です。耐えて乗り切りましょう。6月1日から学校が再開できる事を心から祈っております。

《在校生から新入生への歓迎のことば》

在校生を代表して、生徒会長の島本悠太くんから、新入生に向けての歓迎メッセージの一部を紹介いたします。

入学した五十六名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

真新しい制服に身を包み、今朝始めて校門をくぐった皆さんは、きつと二年前の私たちがそうであつたように、これからの生活への期待と同時に不安も少なからずあると思います。しかし、心配することはありません。中学校は優しく頼もしい先生や先輩ばかりですし、皆さんの思っている以上に楽しいところです。

学習面では、小学校と違いそれぞれの教科ごとに専門の先生が授業をしてくださいます。しっかりとした学力を身につけられるようお互いに切磋琢磨して頑張りましょう。次に部活動についてです。大会やコンクールを目指し、日々練習をしています。ときには厳しい練習もあるかと思ひますが、それによって技量が上がるのは勿論、礼儀や集中力、忍耐力なども鍛えることができます。共に、仲間と励まし合つて活動することができます。

これからの生活で辛い事があつたり、不安に思うこともあると思ひます。そんなときは一人で抱え込まず、遠慮無く周りの人に相談してください。

西中には優しく頼もしい先生や先輩ばかりです。そして、中学校では新しい仲間も増え様々な体験を通して、より濃くより充実した時間を過ごせると思ひます。ぜひ一日一日を大切にし、一生に一度しかないこの三年間を楽しんでください。

さあ、いよいよこの西中学校での中学校生活が始まります。私たちと共に西中の歴史の一ページを作っていきます。新入生の皆さんが一日でも早く西中に慣れ、それぞれの力を十分に発揮できるように、歓迎の言葉とします。